

つながりあて、ひらくケア。

クイックフィックス® / クイックフィックス®・N Quickfix / Quickfix-N



経験を問わない、
スキルを問わない、
補助固定へのこだわりが
詰まったテープです。

カテーテル固定補助テープ
Catheter Fixation Assisted Tape



クイックフィックス® Quickfix

種類	商品コードNo.	規格			1函入数
		ベーステープ	カテーテル用テープ	適応カテーテルサイズ	
1号	19391	4.0cm×4.0cm	2.0cm×3.8cm	14Fr以下	100枚
2号	19392	4.5cm×6.5cm	2.5cm×5.2cm	20Fr以下	100枚
2号(15枚入り)	21372	4.5cm×6.5cm	2.5cm×5.2cm	20Fr以下	15枚
3号	19394	5.0cm×10.0cm	4.0cm×7.5cm	36Fr以下	100枚



クイックフィックス®・N Quickfix-N



種類	商品コードNo.	規格		1函入数
		サイズ	適応カテーテルサイズ	
N2号	20361	2.5cm×8.5cm	18Fr以下	100枚

クイックフィックス®・マウスピース Quickfix-Mouthpiece

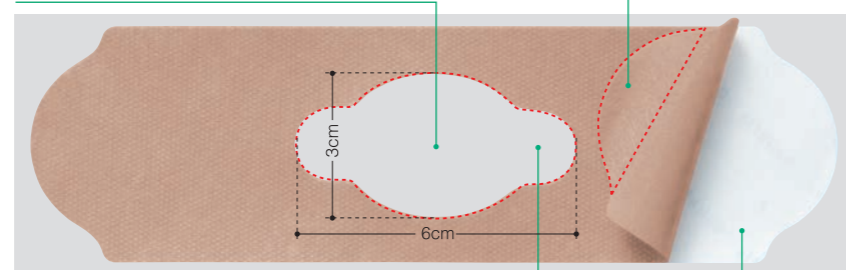
内視鏡(上部消化管、気管支などの検査)の操作時に用いる、マウスピースの固定を補助するプレカットテープ

粘着剤を塗っていない部分(タブ)：グローブ着用のままでも扱いやすい

切り抜き部分1：マウスピースの形に合わせたカット

カット不要の
専用テープ

グローブをしたまま簡単
操作。素早く的確にマウス
ピースを固定できます。



切り抜き部分2：両サイドのカットから唾液を外へ排出

剥離紙



貼付

両端のタブを持って貼るだけで貼付完了。
マウスピース固定専用設計のため、処置の標準化が可能です。



剥離

粘着剤を塗っていないタブを持って、
簡単に剥がせます。緊急時の剥離も容易です。



クイックフィックス®・マウスピース Quickfix-Mouthpiece



種類	商品コードNo.	規格		1函入数
		基材サイズ	粘着部サイズ	
—	17221	5.0cm×17.0cm	5.0cm×14.0cm	100枚

※小児用マウスピースには使用できません。



水でつくる皮膚へのやさしさ

エマルジョンテクノロジーは有機溶剤を使用せず、水と粘着剤粒子を調和させる乳化技術により、皮膚へのやさしさと環境へのやさしさを追求する粘着技術です。

カテーテル管理の課題解決に貢献し医療安全を支える クイックフィックス®/クイックフィックス®・N

現場の声から、さらに進化したカテーテル固定補助テープ。
カテーテル管理時の、準備・固定・観察・交換を効率化し、
経験・スキルを問わず、標準化をサポートする専用品です。

あるある

いつも準備に
時間が取られる

しっかり固定したいけど
潰瘍が心配

患者さんの前で
ハサミを使うのは
気がひける

経験によって、
スキルの差が出る

テープを剥がすときに
皮膚がめくれてしまう

毎回貼り直しに
手間がかかる

カテーテル・チューブ類のトラブルへの対策や
院内教育不足による手技のばらつきへの対策は、
安全な医療を提供するうえで重要な課題となっています。

カテーテル管理をサポートするための 考え抜かれたテープ構造

プレカット

カット・加工不要で、
すぐに使えます。

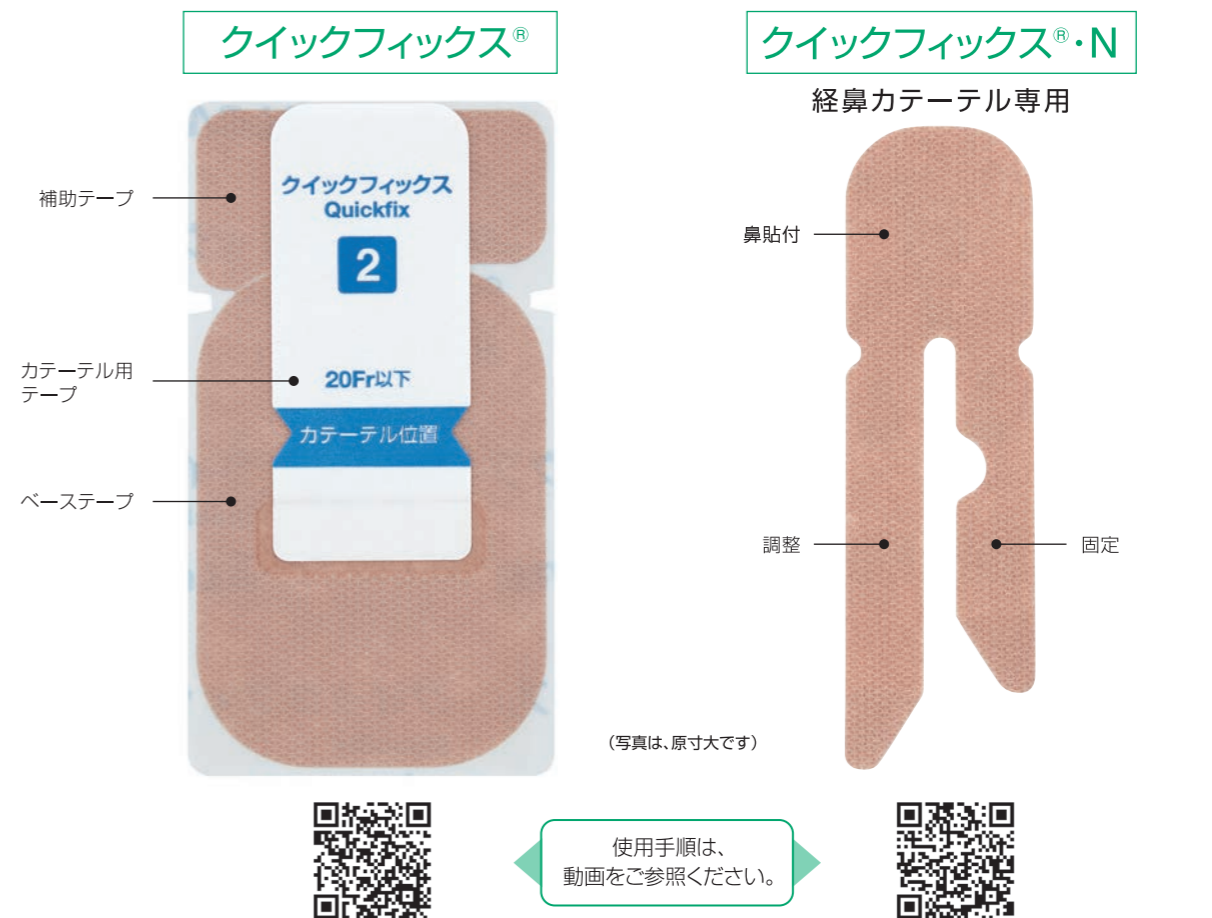
×

一体型

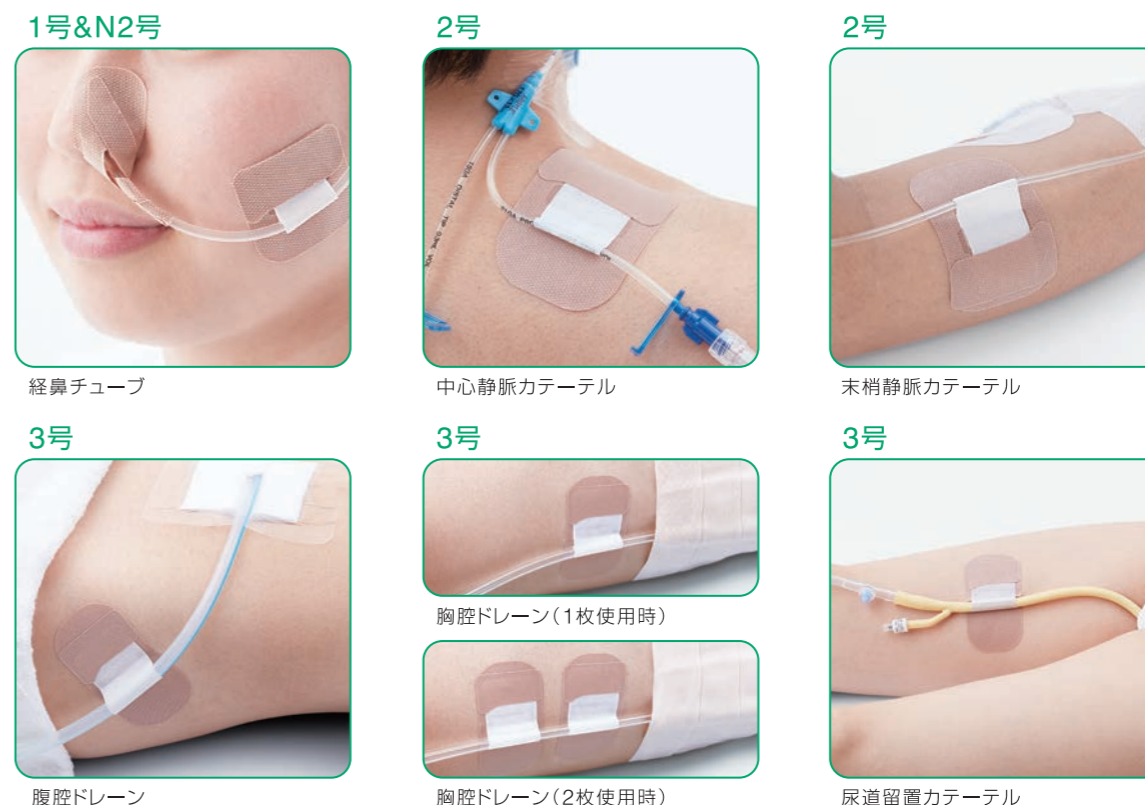
固定に必要な機能が
1枚になっています。

《クイックフィックス》にできること

- 1 | 簡単操作で
固定・交換ができます。
- 2 | 誰でも同じ固定が
できるようサポートします。

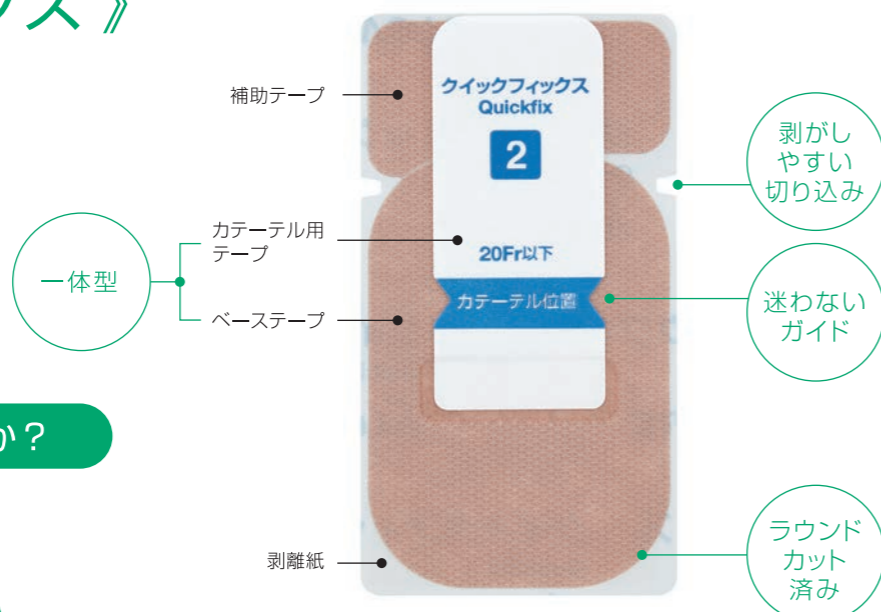


カテーテル固定補助の使用例 | カテーテルサイズや用途に合わせて、種類を選択してください。



《クイックフィックス®》

カテーテル固定補助テープ



こんな経験ありませんか？

準備

あるある 1



テープを切って、用意するのが手間

あるある 2



テープがグローブにくっついてイライラする

箱から取り出してすぐに使える

プレカットだから、ハサミを使う準備や加工がいりません。看護師さんの“手間”を省きます。

グローブをしたままでも扱いやすい

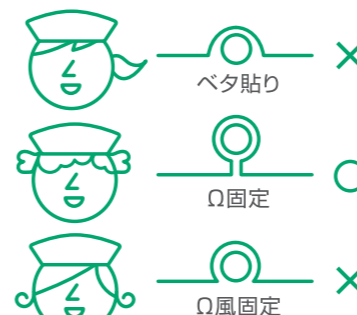
操作しやすい剥離紙設計で、グローブをしたまま扱えます。



一回り大きい剥離紙で剥がしやすい。粘着面に触れずに貼付できます。

固定

あるある 3



看護師さんによって貼り方がまちまち

簡単に「Ω固定」を標準化

ガイドに置いてぐるりと巻くだけ。しっかり固定しつつ、皮膚を圧迫しないΩ固定が誰にでも同じようにできます。



ガイドに置いて、ぐるりと巻くだけ

サイズに合ったカテーテルをカテーテル位置(くぼみ)に置きます。

カテーテルを包み込むようにぐるりと巻きます。



Point

カテーテル周囲に隙間ができないように、テープ同士を密着させます。

観察交換

あるある 4



貼り直しによる患者さんの皮膚への負担が心配

ベーステープはそのまま貼り直し可能な一体型

ベーステープはそのまま、カテーテル用テープのみ貼り直しが可能なため、皮膚トラブルが軽減できます。



テープ先端はつまみやすいよう非粘着です。

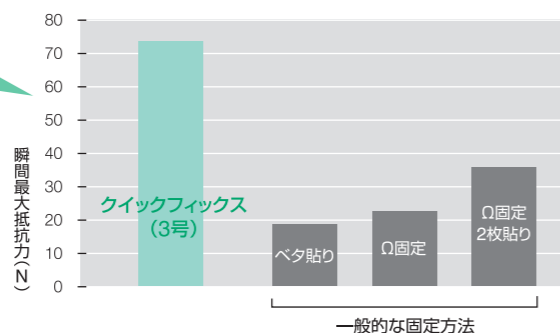
カテーテル部だけ貼り直しが可能です。

各固定方法の引き抜き強度比較



〈測定条件〉
当社規定の試験板に試験片を貼付し、5分後に24Frカテーテルを牽引し牽引速度:1,000 mm/min

〈貼付条件〉
対象試験片:シルキーテックス
試験片寸法:50 mm×100 mm
(Ω固定2枚貼りの上部貼付部分は50 mm×75 mm)

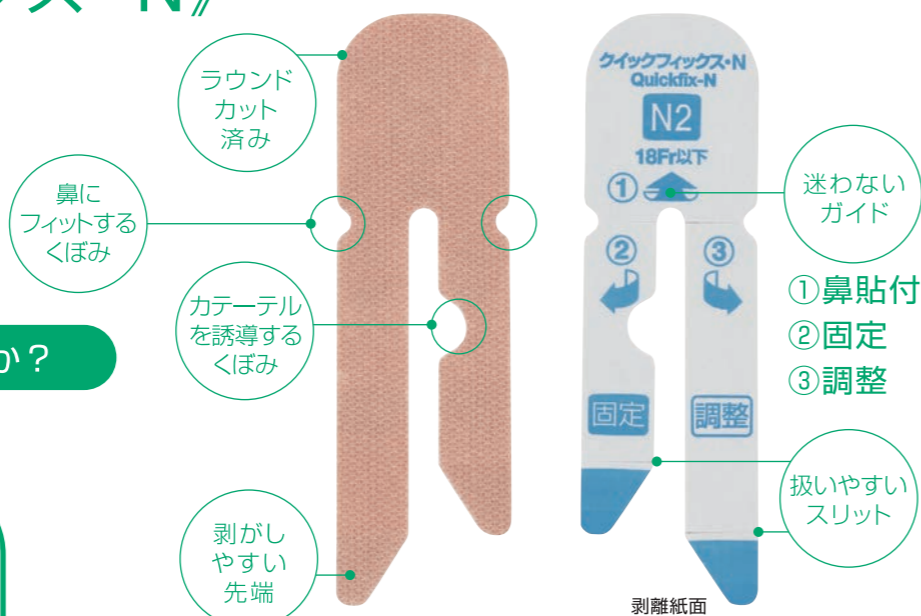


適応カテーテルサイズは36Frまで幅広く対応

大きさ(原寸大)	主なカテーテル例	末梢中心静脈カテーテル	経鼻カテーテル	尿道留置カテーテル	腹腔ドレーンカテーテル	胸腔ドレーンカテーテル
1号	○ ~14Frまで					
2号	○ ~20Frまで					
3号	○ ~36Frまで					

《クイックフィックス®・N》

カテーテル固定補助テープ
経鼻カテーテル専用



こんな経験ありませんか？

準備

あるある 1

切り方がまちまち…



いつも同じ形を作るのが難しい

あるある 2

テープが離れない



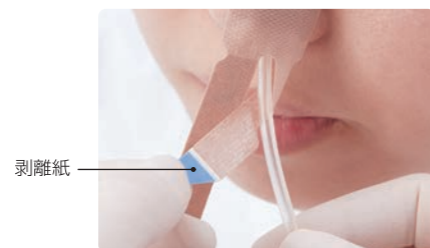
テープがグローブにくっついてイライラする

箱から取り出してすぐに使える

プレカットだから、ハサミを使う準備や加工がいりません。看護師さんの“手間”を省きます。

グローブをしたままでも扱いやすい

粘着面に触れない設計なのでグローブをしたまま操作できます。



剥離紙

剥離紙はスリット入りのためテープ先端の剥離紙を残し、最後まで接着面を持たずに作業できます。

固定

あるある 3

赤くなってる…



カテーテルが鼻翼にあたった状態で固定してしまう

2つの役割「固定」と「調整」

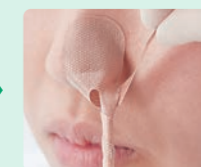
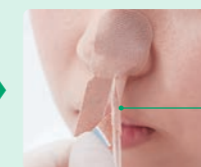
「固定」1本でしっかり固定し「調整」でカテーテル位置を調整します。皮膚の圧迫リスクを考えた固定が誰にでも同じようにできます。



固定を誘導する「くぼみ」

3つのステップで簡単固定

①鼻部に貼付します。②「固定」をカテーテル下側からくぼみに沿わせて巻きます。③「調整」でカテーテルの位置を調整します。



Point



カテーテルが鼻翼にあたらないように調整します。

観察交換

あるある 4

イライラ

なかなか剥がれない!

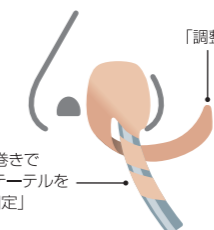


交換時のテープを剥がすのが大変

毎日の観察と交換が楽

毎日の観察と交換を容易にする剥がしやすさです。

- カテーテルは片巻きで固定するので、剥がしやすい。
- 先端部が細いから、きっかけがつかめやすく、剥がしやすい。
- 糊残りの少ない粘着設計で、剥がしやすい。



片巻きでカテーテルを「固定」

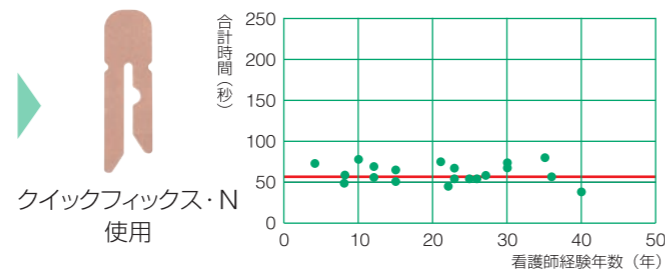
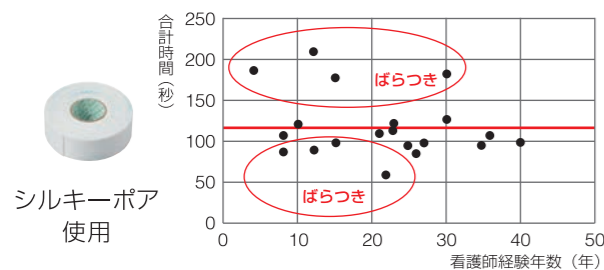
きっかけがつかみやすい形状



汎用テープとクイックフィックス・Nにおけるばらつきと貼付時間比較

看護師20名に、シルキーポア、クイックフィックス・Nを用いた経鼻カテーテルのテープ固定の所要時間を測定しました。(2018年10月実施)

経験年数、スキルによるばらつきの軽減により、標準化がはかれます。



経験、スキルを問わず、所要時間を約半分に

所要時間が約50%減。現場の時間短縮が見込めます。

項目	加工時間	貼付時間	剥離時間	合計平均
シルキーポア使用	27秒	52秒	41秒	119秒
クイックフィックス・N使用	0秒	36秒	20秒	57秒